

ESPERANZA

三田西陵高校 24 回生 2019.2.20 発行 No.25

君たちは、受験生である

学年十 和田 憲太

「2年生3学期は3年生0学期」ということを2学期の終わりに聞いたと思います。最近の学年通信などに、進路の内容が増えてきていることに気づいているでしょうか？センター試験も終わり、いよいよ受験まで1年もないことを感じているでしょうか？西陵高校に入学してから2年が経とうとしてします。入学したての頃はまだまだ先のことに感じていた「進路」が、いよいよ現実となって君たちに迫ってきています。まだ2年生という気持ちでいいのでしょうか？もう3年生まで2か月です。新入生が入学するまで2か月です。3年生が卒業し、君たちが最上級生になるまで3週間です。もう、君たちは次の進路に向かっていく「受験生」なのです！！

そんな君たちに、読んでほしい記事があります。お笑い芸人の南海キャンディーズの山里さんの受験生時代のことが書かれた記事です（ネットで「山里 受験」と検索してください。「死ぬほど勉強、兄の陰の・・・」と朝日新聞デジタルの記事がでてきます）。

読んでくれましたか？受験生には、クリスマスもバレンタインもありません。大学、短大、専門学校、就職など進路先はさまざまですが、進路実現にむけて頑張るとは、つらくてしんどいものなのです。君たちのこの1年間は、きっと人生で1番勉強した1年間であり、楽しかったけどもう二度と戻りたくない1年間になるはずです。でも、そこを必死で乗り越えたという頑張りが、その先の人生のかけがえのない財産になるのです。

心か折れそうなときはこの記事を励みに、自分の目標に向かって努力をやめないでください。

修学旅行を終えて

長かったようで短かった3泊4日の修学旅行が終わりました。振り返って改めてどうだったでしょうか？数名の感想を紹介します！

母の実家が北海道なので、スキーもルスツも初めてではありませんでした。私の班は、2日目の朝に寝坊してしまい、朝食の時間に遅刻してしまいました。それ以外は特に大きな問題なく時間を守り、過ごすことが出来たと思います。スキー実習はスキーをしたのが5年ぶりだったので、最初は苦労しましたが、すぐに感覚を取り戻し、本当に楽しむことができました。1日目は天候に恵まれず、厳しいスキーとなりましたが、2日目は天候にも恵まれ、北海道でしか経験することができない雪の中で存分にスキーを楽しむことができました。クラスの絆も深まり、又北海道に行きたいと思いました。

2組男子

初めて北海道へ行ったけれど、何よりも景色が良かったです。特に、イゾラの頂上から見た眺めは、日本にはこんなきれいな景色を見られる所があるのだと思うほど壮大な眺めでした。自分のスキーレベルも大分上達したのがよく分かり、いつの間にか最上級コースも楽しく滑れるようになっていました。また、色々な人と班などで関わり、よりクラスの人と仲が深まったと感ずることができました。料理はどれもおいしく、北海道の恵みの豊かさがとても分かりました。先生や引率の方、さらに友達が仲良くしてくれたおかげで、とても楽しい修学旅行になりました。そして、修学旅行に行かせていただいた親にも感謝しています。

1組男子

家に帰り、一人になって始めて現実に戻った感じがしました。スキーなんてハチ高原でもできると思っていたのですが、雪質（パウダースノー）が全く違い、スキー実習が終わる頃にはもっと滑りたいと思うようになっていました。初心者だった私達が新しいコースへチャレンジするような向上心を持てるようになり、転んでも起き上がる気持ちの強さ、今回の修学旅行の目的でもある協働する喜び、仲間との絆など多くのことを学ぶことができました。また、少なくなったこれからの学校生活でがんばらなければならぬ進路や受験のことなど、みんなで協力し、団結して乗り越えていくことの大切さも学ぶことができました。

今まで、挨拶ぐらいしか交わさなかった子、あまりしゃべらなかった子ともこの3泊4日の修学旅行を通して距離が近づきました。また、小樽観光では沢山の外国の方を見て、グローバル化を肌で感じ、外国語を学ぶ大切さも感じました。

最後の修学旅行にふさわしいとても楽しい修学旅行となりました。話す機会も少なかった文理混合クラスでしたが、クラスの絆も深まり（特に女子）、このクラスがもっと好きになる4日間でした。また、期間中の様々な活動を通して学んだこと、何よりクラスのメンバーや先生ともレクリエーションやスキー実習を通して、いつもとは違う環境で、いつもとは違う交流ができたこと、自分達の責任で様々な行事が運営や進行ができたこと、周りの人を大切にすることを実感できたことが大きな経験です。今後は修学旅行での経験を大切に、最高学年としての自覚を持ち、集団行動はもちろんのこと進路実現に向けて精一杯残り少ない高校生活頑張りたいです。

2組女子

三田も相当寒く、早起きや通学が辛かったが、北海道の桁違いの寒さを実感した。この4日は長いようで短い期間で、ただ本当に楽しい思い出が残った。1日目の水族館は、今まで水槽越しに見ていた魚に触れ、感情があるように寄って来たり、手を噛みに来たり驚いた。スキーは初めてで、最初は力が入って上手くできなかったけれど、中ごろから上手くなって楽しくなってきた。

食事は全て美味しかったが、特にカニは無言で食べていた。また、三田と比べ物にならない降雪量で驚きの他の何でもなかった。更に、そのサラサの感触など、全てで新しい発見があった。思い出もたくさんできたうえに、次にスキーに行くなら北海道だと思った。

3組男子

修学旅行でのこの4日間を通して大きく成長できたと思う。ホテル内での班としての役割であったり、自分のことは自分でしないといけないという考えを持ち、何事にも積極的に取り組めたことで精神面で成長できたと感じる。

普段あまり関わり合いの無い人とも、選択研修、スキー実習などのグループ分けで話す機会があったりして、いつもと違う気持ちになった。周りの人と協力して何かをやり遂げたときの達成感のような気持ちを4日間通して感じることも多くあった。スキーでも周囲の友達と協力して助けてもらったりしながら無事に2日間の実習を終えられたと強く感じた。生活していくなかで誰にとっても周囲の助けは必要でお互いに助け合うことも大事なんだということに気付いた4日間の修学旅行だった。

友達に迷惑をかけることもあれば助けることもできるし、助けてもらうことも必要、自分ひとりではできないことも協力していればできるようになるとよく分かった。

修学旅行は高校生活のなかでも最も大きな行事だと思うので、楽しめて良かったと強く思った。

4組男子

初めて北海道に行きました。北海道はすごくいいところで、また友達や家族と一緒に訪れたいと思いました。北海道の雪は兵庫県の雪とは違い、その中でスキーができたのですごく滑りやすく感じました。スキーをしながら北海道らしい景色を見られてとてもきれいだった。スキーの実習班もいままで話したことがないメンバーだったが、スキーを通して仲良くなった気がするので、嬉しかった。実習中のお昼ご飯は北海道で有名なラーメンを食べられたので、スキーもお昼ごはんもどちらも満足することが出来ました。ナイタースキーでは、友達と滑ることができるくらい滑れるようになっていて、友達が私のペースに合わせて滑ってくれているのを感じ、友達の優しさを知ってすごくうれしくなりました。小樽観光では、時間が短かったのであまりめぐることではできませんでしたが、食べたかった海鮮丼が食べられました。ルタオのチーズケーキは今までに食べたケーキの中で一番おいしく、カフェの雰囲気はすごくおしゃれで、また行きたいと思いました。2-6のメンバーで色んなことが体験できて楽しかったし、すごくいい思い出ができてよかったです。

6組女子

こんなに短い4日間を始めて過ごした。仲良い人はもっと仲良くなり、話したことの無い人も話せるようになり、充実していた。夜などは時間に追われていたけれど、部屋のメンバーで助け合いながら、時間厳守で行動することができた。

スキーでは、1日目に上達を感じ、2日目はもっと成長することができた。「滑ることができなくて嫌だ!」と言っている友だちには、どうやったら楽しく滑れるかを考え、声を掛け合った。その子が「ナイトスキーが楽しかった。」と言って、嬉しく思った。

レクなどでは、学年のまとまりを、入学してから初めて感じたように改めて思った。オリ合宿の時とは別の楽しさを、強く感じて楽しかった。普段とは明らかに違う環境だったが、弱音や文句を言わず楽しめたことがよかった。

北海道のスキー場は寒いだけと思っていたけど、本当に最高の場所だと思った。また必ず来たい。

3組女子

修学旅行を振り返って、まず修学旅行に行かせてくれた両親、計画するのに夜遅くまで頑張ってくださった先生方に本当に感謝します。雪合戦やスキーなど北海道ならではの事を沢山できて本当に楽しかったです。特にスキーは本当に楽しくて、いろんなコースを滑ることが出来るようになって、インストラクターさんと仲良くもなれたし嬉しいことだらけでした。3 日目はフルに滑りっぱなしでした。リフトやゴンドラはとても寒く、泣きそうでしたが、三田に戻ってみてもあまり寒さに変化なく、三田ってほんまに寒いんや。と感じました。ホテルの部屋ではメンバーの子とより仲良くなれたし、何よりクラス全員が2 年の最初より仲良くなれてとてもうれしいです。5 組の優しい所とか盛り上げる時は盛り上げられることとか色んなところが大好きです。このクラスで本当に良かった。野球部の部員も多くいてくれるので安心感が半端ないなあと感じました。今回の修学旅行は色んな人と出会えたことにも感謝し、これからの生活に繋げていきます。

5組女子

今回の修学旅行を振り返ってまず思う事は『楽しかった』です。この3 泊4 日の4 日間に及び北海道の旅は、本当に4 日間も過ごしたのかというくらいあっという間に幕を閉じました。自分でもこんなに早起きしたことないと思うくらいの時間に起きて、まだ夜も明けていない空を眺めながら登校したのが昨日のように思えてならないくらいです。それほど1 日1 日がとても楽しく充実していました。自分自身、北海道はこの修学旅行が初上陸だったので、寒さは心配していたのですが、案の定寒く、2 日目のスキーは現地の方も驚くくらいの寒さ且つ猛吹雪の中での実習で、本当にしんどかったです。その分やり終えた後の達成感は一倍感じました。スキー実習を通して自然の厳しさや雄大さを感じることが出来ました。この4 日間を通して心身ともに成長したと自負しています。かけがえのない思い出を忘れることなく、これからの学校生活だけでなく、自分の人生の糧として歩んで行こうと思います。本当に修学旅行に行けてよかったです。

1組女子



修学旅行に行く前までは「こんな寒い時期にわざわざもっと寒い場所に行くなんてありえない」と思っていたのですが、実際に行き皆と一緒に生活をして寒さなんて気にならないくらい満喫することができてとても満足です。私が特に驚いたことは気温は三田よりはるかに低いはずなのに体感温度は三田とあまり変わらなかったことです。暖房設備も非常に充実しているのでストレスを感じることなく生活ができました。また、2 日目・3 日目のスキーは初めてとても心配していたのですが、最終日には人並み程度に滑れるようになったのがこの修学旅行の中で一番嬉しかったです。お世話になったインストラクターさんにも「すごい上達したね! 」と言ってもらえて、またスキーをしたいと思えました。あと、私が楽しみにしていた小樽研修は最高に楽しむことができました。時間がいくらあっても足りないくらい気になるお店がたくさんあって来て良かったと思います。生まれて初めてこんなに多くの雪を見たこともなかったし、長年の夢だった雪の中にダイブするのも実現できてとても満足です。一生に一度の最高の思い出をこのメンバーで作ることができてとても良かったです。これからそれぞれが自分の未来の為に勉強に力を入れていくと思います。その時、時々でも今回の修学旅行を思い出して頑張ろうと思えば良いと思います。私も自分の将来の為にこの旅行を機により力を入れて努力しようと思います。

4組女子

1 日目は、移動が多くてすごく疲れました。初めて飛行機に乗って、最初はドキドキで怖かったけど、帰りの飛行機では窓側に座れて、とてもきれいな夜景を見ることができて良かったです。白い恋人パークでは、製造工程を見たり、クッキーに絵を描く体験をしたりして、楽しかったです。2・3 日目のスキー実習では、初めてのスキーで、とても怖かったです。実習が始まってすぐに転びそうになってから、スキーに対する恐怖心が増し、本当に滑れるようになるのか不安でした。しかし、インストラクターさんのポイントやアドバイスを聞いて練習を続けていると、2 日目の終わりにはスキーにも慣れることができました。3 日目の実習では、前日より上手に止まることができ、隣の山など色んなコースに行き滑ることができました。最初よりも大分上達したと実感し、スキーをすることが楽しかったです。また、学年レクや小樽研修では、みんなと楽しく盛り上がることで、とても良かったです。北海道に行くことも、飛行機に乗ることも、何から何まで初めて尽くして、たくさん貴重な経験ができて本当に良い修学旅行でした。また北海道に行きたいし、機会があればスキーにも行きたいと思いました。

5組男子

4 日間を通してみると、とても楽しく、怒られることもあったけど、クラスのメンバーや部屋、スキー班のメンバー、ナイタースキーと一緒に滑った人、小樽で一緒に回った人と協力したり、一緒に笑いあったりして楽しむことが出来た。特にナイタースキーは自分の実力にあったコースを滑って、友達と7 回ほど競いあったりして良い思い出になりました。また、スキーをしたいなと強く思いました。反省する面は、物の管理のことについてやルールをしっかり守るようにすることなど基本的なことをできていなかったのもう一度気を引き締めて学校生活を送ろうと思いました。

6組男子



◎修学旅行の写真の注文期限は2月20日です！

今回はインターネットで各自注文になっています。写真を購入しようと思っている人は、期限までに必ず申し込むようにしましょう。



《学年末考査時間割》

	時程	理型	文Ⅰ	文Ⅱ	子みらい
2/21 (水)	1 時間目 (9:00~9:50)	現代文			
	2 時間目 (10:05~10:55)	数 B			
2/22 (木)	1 時間目 (9:00~9:50)	古典			
	2 時間目 (10:05~10:55)	世 A	英Ⅱ B		
	3 時間目 (11:10~12:10)	化学 60 分			
2/23 (金)	1 時間目 (9:00~9:50)	生物基礎 3単位・2単位	生物基礎		
	2 時間目 (10:05~10:55)	英Ⅱ A			
	3 時間目 (11:10~12:00)	地理 B	選 A 総合英語	選 B 総合国文学・地理 A ・総合英語	
2/26 (月)	1 時間目 (9:00~9:50)	英表Ⅰ			
	2 時間目 (10:05~10:55)	物理基礎 3単位・2単位	歴 B		
2/27 (火)	1 時間目 (9:00~9:50)	保健			
	2 時間目 (10:05~10:55)	数Ⅱ			